

開発(建築)許可申請添付書類(法第34条第11号)

令和 7年 7月 1日

提出部数:2部(正本1部、副本1部)

「※1」は42条、43条建築許可申請に添付不要。「※2」は42条建築許可申請に添付不要。

No.	添 付 書 類 等	備 考	確認
1	開発(建築)許可申請書	・申請者住所:住民票とおり(「比企郡」から記載可) ・押印省略可 ・開発区域の名称:土地登記事項証明書と同じ(「比企郡」から記載可) ・該当号:29条申請…法第34条第11号 条例第4条 43条申請…政令第36条第1項第3号ロ ・その他必要な事項:農転がある場合「農地法第〇条許可」と記載	
2	委任状	※申請者の委任を受けて代理を行う場合 ①代理人の資格 ②住所 ③電話およびFAX番号 ★申請者の印 ・申請者直筆→押印省略可 ・打ち込み→押印要	
3	法人登記事項証明書	※申請者が法人の場合	
6	案内図(住宅地図等の写し)	①方位 ②縮尺 ③申請地の位置(朱書き)	
5	公図	①申請地および隣地の地目を記載 ②申請地を朱囲み ③法務局で取得した原本(筆数が多い場合は、全体が分かるものも添付)	
6	土地登記事項証明書	※申請日以前6か月以内に交付されたもの ※当該開発行為に関係のある区域外の土地を含む	
7	土地・建築物・工作物権利者の同意書	※申請者本人が権利者の場合は不要 ①実印 ②抵当権等の所有権以外の権利者 ③同意した内容を明確に記載	
8	上記権利者の印鑑証明書	※申請日以前3か月以内に交付されたもの	
9	公共施設管理者の同意書 ※1	正本…写し(添付書類は不要)、副本…原本 を添付	
10	公共施設管理者との協議書 ※1	正本…写し(添付書類は不要)、副本…原本 を添付	
11	設計説明書 ※1	押印省略可 ※自己居住用は不要	
12	現況写真(全景2方向以上)	①道路を入れて撮影 ②区域を朱囲み ③写真番号 ④写真番号、撮影方向を現況図に記載	
13	現況図(BMを明示)	①方位 ②縮尺 ③区域を朱囲み ④全ての辺長(小数点以下第3位まで) ⑤道路および現況地盤高(隣地含む) ⑥既存建築物(取壊予定のものはその旨を記載)・擁壁・植栽等	
14	求積図(実測)	①方位 ②縮尺 ③区域を朱囲み ④面積(小数点以下第2位まで) ⑤全ての辺長(小数点以下第3位まで)	
15	土地利用計画図	①方位 ②縮尺 ③区域を朱囲み ④道路の位置(有効幅員、道路番号、基準法第42条該当号) ⑤公園・緑地等の位置 ⑥予定建築物の位置・用途 ⑦除却建築物 ⑧既存建築物の法適合性(開発許可、適合証明、建築確認の年月日および番号) ⑨法面の位置・勾配 ⑩擁壁の位置及び種類(既設のものは「既設」と記載) ⑪切土・盛土がない場合は「切土、盛土なし」と記載(盛土がある場合は「30cm以下ごとに敷き均し、ローラーその他の建設機械を用いて締め固める」と記載) ⑫消防水利から開発区域の全てが120m以内にあることを示す(案内図でも可。「開発区域は、消火栓から120m以内の範囲内にある。」と記載。自己居住用は不要) ⑬開発区域外の必要な同意を得ている場合はその旨を記載 ☆公告前建築等承認を申請しない場合は、次のとおりです。 ・雨水浸透桝、排水桝、浄化槽等は図示しない。「雨水は、嵐山町雨水流出抑制施設設置基準に基づき、雨水浸透施設を設けて宅内処理する。雨水浸透施設、排水桝等は建築時に施工する。」と記載する ・雨水浸透桝、排水桝等の構造図は不要(最終桝は必要) ・申請建物位置は破線で示す	

開発(建築)許可申請添付書類(法第34条第11号)

令和 7年 7月 1日

提出部数:2部(正本1部、副本1部)

「※1」は42条、43条建築許可申請に添付不要。「※2」は42条建築許可申請に添付不要。

No.	添 付 書 類 等	備 考	確認
16	造成計画平面図 ※1	①方位②縮尺③区域を朱囲み④申請地及び隣接地の現況・計画地盤高(BMを明示)⑤切土・盛土の部分(切土は黄、盛土は茶で着色)⑥盛土がある場合は「30cm以下ごとに敷き均し、ローラーその他の建設機械を用いて締め固める」と記載 ⑦縦横断線の位置 ⑧その他土地利用計画図を参考にする	
17	造成計画縦横断面図 ※1	①切土・盛土する前後の地盤面(切土は黄、盛土は茶で着色)②法面の位置・勾配 ③擁壁の位置・形状 ④予定建築物の位置 ⑤雨水浸透施設の位置	
18	道路計画平面図 ※1	※道路を新設する場合のみ ①土地利用計画に併記可	
19	道路計画縦横断面図 ※1	※道路を新設する場合のみ	
20	雨水施設計画平面図	※土地利用計画図に併記可(大規模な案件は別で作成) ①方位 ②縮尺 ③位置・管種・管径 ④流向(経路は着色、舗装面等は矢印) ⑤雨樋 ⑥既設のものは「既設」と記載	
21	排水施設計画平面図	※土地利用計画図に併記可(大規模な案件は別で作成) ①方位 ②縮尺 ③位置・管種・管径 ④流向(着色) ⑤雨樋 ⑥既設のものは「既設」と記載 ⑦最終枳の位置 ⑧放流先 ⑨浄化槽の人槽	
22	給水施設計画平面図	※土地利用計画図に併記可(大規模な案件は別で作成) ※自己居住用の専用住宅は不要 ①方位 ④縮尺 ③位置・管種・管径 ④流向(着色) ⑤方位 ⑥縮尺	
23	雨水処理計画計算書	※自己居住用、非自己用(分譲)の場合は不要 ①面積求積図 ②不透水面等の位置	
24	雨水排水施設構造図	①泥だめ・土被り・敷砂等の寸法 ②実際に施工する構造図 ③インポート枳はカタログ可 ⑤最終枳(流入から放流先接続まで)	
25	地盤調査報告書 ※2	※義務擁壁の場合に添付 調査の結果、軟弱地盤であるときは、対策工事施工計画書を添付	
26	擁壁の断面図 ※2	①種類 ②寸法 ③材料 ④配筋サイズ・ピッチ ⑤裏込め・水抜穴 ⑥底板碎石 ⑦地盤高 ⑧縮尺 ⑨実際に施工する構造図 ⑩付近の雨水浸透施設を記載 ☆義務擁壁の場合 ・展開図、平面図、断面図、配筋図を添付 ・認定擁壁の場合、認定書を添付	
27	構造計算書 ※2	※義務擁壁の場合に添付 ①地耐力の根拠(ボーリングデータ等) 大臣認定擁壁を使用する場合 (1)認定書(認定条件が分かる資料を添付) (2)地盤調査結果報告書(地耐力等認定条件の根拠) 軟弱地盤の場合 (1)軟弱地盤対策工事施工計画書 (2)地盤調査結果報告書	
28	資力・信用を証する書類 ※1	※自己居住用又は1ha未満の自己業務用は不要(いずれも宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく第12条第1項又は第30条第1項の許可を要するものを除く) ①資金計画書 ②工事見積書 ③残高証明書 ④融資証明書(融資を受ける場合) ⑤申請者の業務経歴書 ⑥申請者が暴力団員等に該当しない旨の誓約書 ⑦申請者の前年度の納税証明書(法人の場合「法人税(その3)」個人の場合「所得税」)	
29	工事施行者の能力を証する書類 ※1	※自己居住用又は1ha未満の自己業務用は不要(いずれも宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく第12条第1項又は第30条第1項の許可を要するものを除く) ①建設機械目録(リース含む) ②技術者名簿 ③工事経歴書 ④建設業登録の	
30	申請者の宅地建物取引業免許の写し	※非自己用の専用住宅(分譲)の場合に添付	
31	設計者の資格に関する書類 ※1	※1ha以上のみ添付 ①卒業証明書又は資格証明書の写し	

開発（建築）許可申請添付書類（法第34条第11号）

令和 7年 7月 1日

提出部数：2部（正本1部、副本1部）

「※1」は42条、43条建築許可申請に添付不要。「※2」は42条建築許可申請に添付不要。

No.	添 付 書 類 等	備 考	確認
32	放流許可書・道水路占用許可書等の写し	※許可等がある場合に添付	
33	その他許可権者が必要と認める書類	盛土規制法のみなし許可等要否判定チェックシート	